

ネットワーク触覚インターフェイスの研究開発

1 研究目的

触覚通信は次世代通信の大きな課題である。ネットワークを介して人間の手に力覚情報を伝えるため、**多指触覚インターフェイス**と**触覚通信技術**を研究開発する。



2 研究内容・期待される研究成果

- 1) 5本指と掌に力覚を提示する触覚インターフェイス技術
- 2) バーチャルリアリティ環境で手や道具を用いて仮想物体を操作できる触覚バーチャル環境技術
- 3) 触覚通信の基盤技術

3 研究成果の社会的意義・社会への波及効果

ネットワーク触覚インターフェイスは、触感3次元CAD、熟練技能の保存と伝承、ヒューマノイドロボットの遠隔操作、医療における触診訓練、双方向テレビショッピング等の様々な分野で応用され、**力覚情報通信の発展**に大きく貢献する。